

## 菟田野中学校 吹奏楽部が 小編成の部で金賞受賞 8月21日

兵庫県姫路市で開催された第67回関西吹奏楽コンクール（中学校の部 小編成）において奈良県代表として出場し、見事『金賞』を受賞しました。小編成の中でも特に少人数ながら見事な演奏を披露してくれました。

また、9月6日、金賞を受賞した報告に市役所を訪問し、竹内市長や上田議会議長へ大会の報告と今後の抱負を語ってくれました。



## 菟田野小学校 放水訓練見学

8月27日

登校日に、運動場の草引き活動とPTAの学校美化奉仕作業を行い、作業の後、菟田野まち協防防災犯部会との共同企画で、消防団の放水訓練と消防署から消防車や防火服について教えていただきました。

初めて見る放水訓練には、どの子ども目を見張って興味津々で訓練を見つめていました。自分たちの生活の安全に密着している消防団の活動を知り、また、防火



服の試着やホースなどを持たせていただき、「消防」「防災」という言葉が子どもたちの心に十分に届いたひとときとなりました。



## 祝 米寿者を訪問

9月4日

高齢者保健福祉月間の9月、今年市内で米寿を迎えられた253名の中から、各地域代表の方のお宅を竹内市長が訪問し、記念品を贈り米寿をお祝いしました。

竹内市長は、守田弘宣さん（菟田野古市場）に、「健康で、いつまでもお元気にお過ごしください」とお祝いの言葉をかけました。



▲記念品を贈られた守田弘宣さん

## 県高齢者美術展で入賞 8月25日

高齢者の社会参加と、生きがいづくりを推進するため、第46回奈良県高齢者美術展が開催され、次の方が「書の部」において入賞されました。今後も、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。（敬称略）

【銅賞】「はるやなぎかつら」 渡邊香代子（大宇陀）





話題の  
**新刊本!**



**食でたどるニッポンの記憶**  
小泉武夫 著  
出版：東京堂出版

終戦直後、野山を駆け回っていた小泉少年のお腹を満たした食べ物、懐かしいふるさとの味、そして戦後西洋化した日本の食卓まで。半世紀以上にわたるさまざまな食べ物との出会いを通して、日本の食文化の移り変わりをたどる。(中央図書館所蔵)



**すごいね! みんなの通学路**  
世界に生きる子どもたち

ローズマリー・マカーニー文 西田佳子 訳  
出版：西村書店

世界中の子どもたちはどうやって通学しているの? 地震や台風といった自然災害や、川の急流、険しい山道にも負けず、学校に通う子どもたちの姿をとらえた写真絵本。ノーベル平和賞受賞者マララさんの写真も収録。(中央図書館所蔵)

図書館からの  
**まめ知識** Vol.43

10月中旬頃になると、山の上から徐々に広葉樹の葉が紅や黄色に色づき始め、秋も深まる11月中旬から下旬が紅葉シーズンで最も見頃となります。

総合センター大規模改修のために、一時的に図書館が来ている「ひらら」にお越しくださるみなさんも、きっとここで観るカエデ(モミジ)の紅葉を楽しみにされていることでしょうか。本を読みながら、ふと眼を上げると外にきれいに色づいた紅葉が…。とても素敵な秋景色です。今年はロマンチックな読書週間になりそうな予感がしませんか?

カエデは11月中旬から下旬に紅葉し、12月初旬まで楽しめるそうです。種類や気温などによって早くなったり、遅くなったりしますが、落ち葉を集めて遊んだり、図書館で名前を調べたりといろいろ楽しんでみてください。

おはなし会やその他のお知らせは P27

**全国大会およびジュニアオリンピック出場への報告に** 8月16日

8月19日～22日熊本県において開催された平成29年度全国体育大会・第44回全国中学校陸上競技選手権大会に出場の大宇陀中学校 吉岡悠輝さん(3年)、三田樹梨香さん(2年)が市役所を訪れ、竹内市長や上田会議長に出場の報告と大舞台への決意を語ってくれました。結果は残念ながら予選敗退となりましたが選手にとっては良い経験となりました。

また、9月15日～18日に群馬県で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ 第36回全日本ジュニアバドミントン選手権大会に出場の榛原中学校 鈴木沙也夏さん(3年:当日は遠征試合のため欠席)の出場の報告もされました。



**【出場選手】**(敬称略)  
陸上部 大宇陀中 三田樹梨香・吉岡悠輝  
バドミントン部 榛原中 鈴木沙也夏

**香港の中学生と交流** 8月28日

スポーツを通して生徒間交流と時代を担う青少年の国際交流や国際協力を目的に、榛原中学校と香港の中高生のバスケットボール部が交流試合を行いました。

当日は、香港の中高一貫校寶覺中学の女子バスケットボール部18名と榛原中学校15名、天理市立南中学校10名も参加し、合同で練習と試合を行いました。生徒たちは、最初は緊張していた様子でしたが、共通のスポーツを通じて自然と笑顔になり、英語とジェスチャーを使いながらコミュニケーションを図っていました。生徒たちにとって、国際交流のよい経験になったことでしょう。

